

加盟教会・伝道所御中

機関紙編集委員会からのお知らせとお願い

主のみ名を賛美いたします。

機構改革にともなって、2024年度4月号から機関紙『バプテスト』に大きく変わり半年あまりが経ちました。先日、7月4日に行われた第2回機関紙編集委員会での協議を踏まえて、いくつかご案内をさせていただきます。各教会・伝道所におかれましては、教会員の皆さまにお伝えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

常務理事 中田義直

■サイト版「協力伝道ひろば」(仮称)について

2024年度4月号から機関紙『バプテスト』(紙面版)の発行に伴って、サイト版「協力伝道ひろば」(仮称 *以下・サイト版)の開設に向けて、現在、機関紙編集委員会とICT委員会(総務委員会小委員会)において、情報共有をしながら、検討と準備が進められています。

サイト版では、機関紙『バプテスト』(紙面版)、「協力伝道カレンダー」のほかに、理事会、常設委員会、特別委員会、連盟事務所からのお知らせなど、「きょうりょく」の情報を掲載していく予定です。また、「まじわり」(諸教会の活動や各地方連合の様子など)や「やしない」(協力伝道や教会形成に資する情報など)などについても、順次発信していけるように検討しています。

なお、サイト版の閲覧方法は、総会「特設ページ」同様、「個人登録」する仕組みなどを検討しています。また、サイト版の利用規約やプライバシーポリシーについても専門家の意見を踏まえながら検討が進められています。サイト版の概要、個人登録の方法など詳細につきましては、今後、全国発送などでご案内いたします。

以上のことから、サイト版の開設には今しばらくお待ちいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

■機関紙『バプテスト』(紙面版) 無料配布について ※購読者配布分無料配布、1カ月延長

上記の通り、サイト版立ち上げには、もうしばらく時間がかかる見込みです。このことから、2023年度購読者(旧読者)への無料配布は9月号までの予定でしたが、1カ月延長させていただくこととしました。その後の対応については、サイト版立ち上げの状況を見て適宜判断をさせていただきます。

つきましては、各教会・伝道所、ご担当者様におかれましては、何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、教会用の全国発送3部(掲示用・保存用)は、無料配布終了後も継続してお送りいたします。

■機関紙『バプテスト』(紙面版)の教会内利用(2次利用)についてのお願い

現在、機関紙『バプテスト』(紙面版)は、教会用に3部(表裏掲示用と保存用)と旧読者用を全国発送すると共に、連盟HPにパスワードをかけてアップしています。先般、加盟教会から「教会員メーリングリストで機関紙『バプテスト』を配信したい」との相談をいただきました。機関紙編集委員会と協議した結果、以下のルールに則って、紙面版の2次利用について許可することとしました。

*機関紙『バプテスト』(紙面版)の教会内で2次利用する際のルールについて

これまで通り、機関紙『バプテスト』(紙面版)は、加盟教会・伝道所内(所属教会教会員含む)での印刷・配布・ダウンロードは可能ですが、SNSなどを通じて外部への公開をすることはご遠慮ください。

機関紙『バプテスト』(紙面版)の2次利用について、教会で責任を持って管理・運用している「教会内限定メーリングリスト」及び「教会内のLINE」など(以下教会内ML)で配信する場合は次のことをご守りください。

教会内MLで配信する紙面版は、連盟HPからダウンロードしたものをご利用ください。なお、配信時に閲覧用パスワードは同時配信しないようパスワードの管理にご注意ください。

配信された紙面版は、SNS等を通じて外部への公開はしないよう教会内ML利用者に徹底してください。

以上、「機関紙編集委員会からのお知らせとお願い」について、ご不明な点等がございましたら、常務理事室までお問い合わせください。[日本バプテスト連盟事務所: ☎048-883-1091/Fax048-883-1092・木原、中嶋]